

Panasonic
i-PRO ネットワークカメラ対応レコーダー WJ-NV300
V2.50 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)

[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V2.50 (2025/4/14)

<改善項目>

- ブラウザを用いたアクセスにおける脆弱性問題の改善。

Ver V2.30 (2018/11/27)

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。
・WV-S3110J/WV-S3130J/WV-S3510J/WV-S3530J

※H.265 対応カメラから NV300 レコーダーへの配信は H.264 に限られますのでご注意ください。

※各カメラの仕様の違いにより、レコーダーの機能に制限が出る場合があります。各カメラの機能につきましては各取扱説明書を参照下さい。

Ver V2.20 (2018/7/26)

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。
・WV-S1550LNJ/WV-S2550LNJ

※H.265 対応カメラから NV300 レコーダーへの配信は H.264 に限られますのでご注意ください。

※各カメラの仕様の違いにより、レコーダーの機能に制限が出る場合があります。各カメラの機能につきましては各取扱説明書を参照下さい。

<改善項目>

- USB 外付け HDD へ長期間コピーすると途中で失敗する場合がある件について改善を行なった。
- フームウェアアップデートを実施したときに増設ソフトのアップデートもあった場合、稀に増設ユニットが切り離される場合がある件について修正を行なった。

Ver V2.10

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。
・WV-X4171/WV-X4571L

※H.265 対応カメラから NV300 レコーダーへの配信は H.264 に限られますのでご注意ください。

※各カメラの仕様の違いにより、レコーダーの機能に制限が出る場合があります。各カメラの機能につきましては各取扱説明書を参照下さい。

<改善項目>

- WV-S4150/WV-S4550L のカメラを本体モニターにて多画面ライブ表示(H.264 の場合)した時、他の画面にて半数以上を JPEG の高レートライブ表示するなど高負荷状態にすると、稀にライブ映像更新が停止する場合がある件について修正を行なった。

Ver V2.00

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。
・WV-S4150/WV-S4550L

※H.265 対応カメラから NV300 レコーダーへの配信は H.264 に限られますのでご注意ください。

※各カメラの仕様の違いにより、レコーダーの機能に制限が出る場合があります。各カメラの機能につきましては各取扱説明書を参照下さい。

<改善項目>

- H.265 カメラへの H.264 設定をストリーム 1、2 だけでなく、ストリーム 3、4 にも行なうように対応を行なった。
- 全方位マイクを登録しているとき、設定によってはレコーダーが再起動を繰り返す場合がある件について修正を行なった。
- RAID 制御について、ノイズ耐性及び復旧処理動作に対する改善を行なった。（増設ユニット WJ-HDE400 接続時）

Ver V1.90

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。
・WV-S6110/WV-S6111/WV-S6130/WV-S6131/WV-S6530NJ

※H.265 対応カメラから NV300 レコーダーへの配信は H.264 に限られますのでご注意ください。

※各カメラの仕様の違いにより、レコーダーの機能に制限が出る場合があります。各カメラの機能につきましては各取扱説明書を参照下さい。

<改善項目>

- 逆光補正 Off などのカメラ設定変更をビジネスインテリジェンス機能 Off→On のタイミングでのみ実施するように変更を行なった。

Ver V1.81

<改善項目>

- 顔照合または統計機能使用時に i-PRO EXTREME カメラへ送信するコマンドのデジタルノイズリダクション設定値について修正を行なった。
- 社名変更に対応を行なった。

Ver V1.80

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。
・WV-S1110 シリーズ/WV-S1111/WV-S1112/WV-S1130 シリーズ/WV-S1131/WV-S1510/WV-S1511LNJ/WV-S1531 シリーズ/WV-S2110 シリーズ/WV-S2111L/WV-S2130 シリーズ/WV-S2131L/WV-S2511LN/WV-S2531 シリーズ
・WV-X6531NJ / WV-X6531NS / WV-X6511NJ (2018/2/13 追記)

※H.265 対応カメラから NV300 レコーダーへの配信は H.264 に限られますのでご注意ください。

※WJ-NVF30JW をご使用の場合、上記新カメラにつきましては最新ファームウェア(v1.46 以降)の適用をお願いします。
※各カメラの仕様の違いにより、レコーダーの機能に制限が出る場合があります。各カメラの機能につきましては各取扱説明書を参照下さい。

<改善項目>

- H.265 カメラの H.264 接続時にライブが黒画になる場合がある件の修正を行なった。
- 顔照合カメラの再生が十数秒で静止する場合がある件の修正を行なった。
- 電源 OFF 時の処理において HDD が切り離されてしまう場合がある件の修正を行なった。

- 運用中に HDD 応答遅延が発生した場合の切り離し処理について改善を行なった。

Ver V1.70

<機能追加>

- 新カメラ WV-SUD638(2016年9月販売予定)に対応した。※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.70)」を参照ください。
- 顔照合機能・統計機能を使用するときに、自動でカメラに設定される値を次のように変更した。
 - シャッタースピード(光量制御モード): 1/250 固定 → 1/100 固定
 - ゲイン: On(High) → On(Low)※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.70)」を参照ください。
- カメラの画像配信モードを設定するメニューに「優先設定」を追加した。
※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.70)」を参照ください。
- NTP の脆弱性に対する修正を行なった。

<改善項目>

- ND ビューワーで再生時、画像が一時停止し、時刻がとぶ場合がある件の修正を行なった。
- イベント録画のみの運用など、小さいデータが大量に録画されている機器から、複数データを一度にコピーしようとした場合、任意のカメラの録画データがコピーできない場合がある件の修正を行なった。
- ログインエラー発生後にカメラ通信エラーが発生し、その後、通信エラーが復旧してもエラーアイコンが表示されたままになる件の修正を行なった。

Ver V1.60

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。
WV-SFN110/SFN130/SFV110/SFV130

<改善項目>

- 管理者名、パスワードの工場初期値を削除し、管理者登録画面を追加しました。
工場出荷状態から使用される場合は、最初に管理者登録画面にて管理者名とパスワードを登録してください。

Ver V1.50

<機能追加>

- みえますねっとの変更に対応した。
- IE11 への対応(4画で黒画になってしまう件)を行なった。

Ver V1.40

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.40)」を参照願います。
BB-SC382, SC384B
- メインモニターおよび PC のウェブブラウザーに表示する言語に、タイ語を追加した。※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.40)」を参照願います。
- コピーポート[COPY]に接続された外部記憶装置への電源供給を停止した場合のエラー処理を追加した。※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.40)」を参照願います。
- コピーポート[COPY]に接続された外部記憶装置に、再生一時停止中画像を保存できるようにした。※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.40)」を参照願います。
- カメラのライブ画像(H.264)をインターネット経由で配信する機能を追加した。(★ご注意: カメラのライブ画像(H.264)をインターネットを経由して受信することはできません)
※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.40)」を参照願います。
- 全方位カメラの魚眼画像の補正表示位置は、本機の電源を切っても記憶するようにした。※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.40)」を参照願います。
- 統計処理の 2CH モードにおける、混雑時の人数カウント精度の向上を図った。

<改善項目>

- リフレッシュ間隔が 2 秒以上の録画画像を 4 画面で再生する場合、画像更新が同期しないことある件の修正を行なった。
- 顔照合/統計処理の 2CH モードにおいて、被写体が混雑時に精度が想定外に下がる場合がある件の修正を行なった。
- 5TB 以上の HDD をミラーリングモードで使用すると、誤った容量が表示される件の修正を行なった。
- 「本機の設定情報に合わせてカメラを再設定する」機能を実行すると、カメラの音声設定が受話に変わる件の修正を行なった。
- メインモニターを 4 画シーケンス、サブモニターを 9 画ライブシーケンスまたは 16 分割画面にすると、両方のモニターに表示しているカメラでライブ映像が遅延する件の修正を行なった。
- 本体ファームウェアが V1.30 で、新 3 シリーズカメラ(WV-SFN310J/SFN311/SFV311/SPN310V/SPN311/SPW310/SPW311)または、新 3A シリーズカメラ(WV-SFN310AJ/SFN311A/SFV311A/SPN310AV/SPN311A/SPW311AL)に対し、本体メニューで 60ips を設定できない件の修正を行なった。
- 新 3A シリーズカメラ(WV-SFN310AJ/SFN311A/SFV311A/SPN310AV/SPN311A/SPW311AL)に対し、マスクエリア設定ができない件の修正を行なった。

Ver V1.30

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。
BB-SC364, SW374, WV-SC387, SW397J, SW397AJ, SFV781L, SPV781LJ, SFN531, SFV531
- 録画する画像の解像度に以下の設定を追加した。
5M(2560x1920), 4KUHD(3840x2160) ※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.30)」を参照願います。
- 顔照合・統計処理のカメラ台数を 2 台に拡張した。
※カメラ側の該当バージョンへのバージョンアップが必要です。詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.30)」を参照願います。
- メインモニターの全画面でシーケンス表示する機能を追加した。
※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.30)」を参照願います。
- メインモニター全画面の 1 画表示時にデジタルズーム操作を追加した。
※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.30)」を参照願います。
- 4K 出力時の全画面表示で 6 画～32 画も選択可能に変更した。
- サブモニターの表示方法を以下のように変更した。
 - ・アスペクト比が 1:1 の解像度の画像は比率を維持して表示するよう変更。 ・表示画面のアスペクト比に関わらず、カメラ画像の比率を維持して表示する設定項目を追加。
※詳細は取扱説明書「新機能について(ソフトウェア V1.30)」を参照願います。
- 9M 全方位カメラの 1PTZ/4PTZ モードを追加した。
→SFN480(1PTZ)/SFN480(4PTZ)/SFV481(1PTZ)/SFV481(4PTZ)
- カメラの白黒切換設定をレコーダーから変更する項目をメニューに追加した。 ※従来は簡易白黒切換のみ。

<改善項目>

- BB-SC384 など(※)をモニターで 1 画表示した場合、ライブ表示用のストリーム(H.264(2))の解像度が QVGA になる件の修正を行なった。
※WJ-GXE100, BB-SC384/A, BB-SP104W, BB-ST162/A, BB-ST165/A, BB-SW172/A, BB-SW174W/A, BB-SW175/A, WV-SF132, WV-SP102, DG-SW355
- メインモニター 6 画表示 + サブモニター 9 画シーケンス(映像入力はメインモニターと同じ 6 カメラ)で表示している場合、ライブ映像が遅延する件の修正を行なった。
- 顔照合データをある一定数以上登録後、再起動を行なった場合、登録データが消失する件の修正を行った。

Ver V1.21

<機能追加>

- ソフトウェア V1.20 で追加された解像度設定で、以下の機能制約を無くした。
「追加された解像度の設定ではメインモニターとサブモニターで同じカメラ画像を表示する場合、一方を多画面表示にしてもう一方を 1 画面表示すると多画面表示しているモニターにはカメラ画像が表示されない機能制約」
- 未対応の新カメラを検出するための品番「i-PRO(Unknown)」を追加した。
- 全方位ネットワークカメラ用機能拡張オプションが、ライセンス登録をなくしても使用可能とした。

Ver V1.20

<機能追加>

- 録画する画像の解像度に以下の設定を追加した。
9M(2992x2992), 8M(2816x2816), 4M(2048x2048), 1.6M(1280x1280), WQHD(2560x1440)
- メインモニター(HDMI)が 4K(3840x2160) p/30 Hz、4K(3840x2160) p/25 Hz (以下 4K)を出力できるように対応した。
- メインモニターの全画面表示に新レイアウトを2つ追加した。
- 以下の新カメラに対応した。
WV-SFN480, WV-SFV481, WV-SPN310, WV-SPN311, WV-SPN531, WV-SPW310, WV-SPW611, WV-SPW631
- スケジュール設定を 4 パターンまで設定できるように対応した。
- HDD に録画画像がある日付が、カレンダーに白色で表示するように対応した。
- ウェブブラウザーで各種ライセンスを登録できるように対応した。
- モニターGUI およびウェブブラウザーで接続されたカメラの AUX 出力端子を制御できるように対応した。
- 生産終了カメラ登録用の品番(HCM3**, HCM7**, i-PRO(Old))を追加した。
- 魚眼補正のズーム表示時(本体によるズーム表示時および ND ビューワによるズーム表示時)に外側の端まで表示できるように改善を図った。
- カメラのライセンスを登録しても、顔照合アラーム詳細設定画面(ビジネスインテリジェンス画面)にある「カメラ1のライセンス登録状況」の表示が『登録済み』にならない件の修正を行なった。

Ver V1.10

<機能追加>

- 全方位ネットワークマイク(WV-SMR10)に対応した。
- 以下の新カメラに対応した。
WV-SFN310J, WV-SFN311, WV-SFV311, WV-SFV631LT, WV-SPN611, WV-SPN631
- 全画面表示に 3 画/9 画/16 画の非等分割パターンを追加した。
- サブモニターに 9 画シーケンス表示機能を追加した。
- メインモニター連動動作に「ON(アラーム確認／復帰)」モードを追加した。
- 新 6 シリーズカメラのパリフォーカルズーム制御を改善した。
改善内容: GUI ボタンを長押ししても移動幅が小さく、ズームが遅い件の改善。
- ASM200 使用時の同時ダウンロード数を 1 から 2 に拡張した。
- ONVIF 対応カメラの画質パラメータの調整を図った。
- S2 カメラシリーズ(WV-SFV631L, WV-SFV611L, WV-SFN631L, WV-SFN611L, WV-SPN631, WV-SPN611, WV-SFV631LT, WV-SFV311, WV-SFN311, WV-SFN310J)を接続している時に、リフレッシュレートの周期で映像がカクツイっていた現象の改善を図った。
- コピー中にブラウザで設定変更を行う際、コピー中断の可否を確認するためのダイアログを表示するように改善を図った。
- 増設ユニットのファームウェアバージョンをメンテナンス画面に表示するように改善を図った。

Ver V1.03

<機能追加>

- スマートフォンアプリ(Panasonic Security Viewer: V2.1)のモバイル再生機能に対応した。
- H.264/3ips ライブ映像の描画処理の改善を図った。

<改善項目>

- SP509 や全方位カメラにて、JPEG/QXGA を設定した場合に推定録画日数が正しく表示されない件について修正を行なった。
- らくらくスタートを用いてライセンス数以上のカメラが検出された状態でカメラを登録する場合、ライセンス数以上のカメラの IP アドレスを変更してしまう件の修正を行なった。

Ver V1.02

- 初版

ダウンロードファイルについて

NV300_230J.zip は WJ-NV300 のファームウェアです。
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してください。

解凍後は以下のファイルで構成されています。

[·NV300.img ·readme.txt]

※バージョンアップについては取扱説明書「操作・設定編」の「ソフトウェアの更新を行なう」の項を参照願います。